Design Column

中小企業経営者が知っておきたいデザイントレンド

2020年に向けて大きく変貌しつつある国内市場、特に東京のビジネス環境は激動の時代を迎えています。 昨年発表された「デザイン経営宣言」を受けて、中小企業が成長していくためには今、何をすべきか。 近年、注目を集めているデザインに関するトレンドを紐解き、探っていきます。

連載第2回 /

SDGsで未来を創造する

中小企業経営者を囲む「だからできない」の壁

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な 開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された国 際目標である。持続可能な世界を実現するための17のゴー ル・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取 り残さない(leave no one behind)ことを掲げている。現在、 政府から自治体、企業そして個人にいたるまで、SDGs達成の ための取り組みが広がっている。

しかしながら、中小企業においてSDGsの認知度は15.8% とまだまだ低く、「取り組む余裕がない」「国連が採択したもの であり、自社には関係ない」「大企業が取り組むべきもの」とい う声が多数を占めている(注1)。なぜ、「できない」と感じてしま うのか。SDGsに詳しいコンサルタントの東嗣了氏は、「中小企 業の経営者には、3つの思い込みがあって、それが壁となって いる」と説明する。

「3つの思い込みの1つは、『貧困や環境問題なんて遠い世 界の話で、自分には関係ない』という思い込みです。貧困を ターゲットにしていたMDGs(ミレニアム開発目標)から発展 してきたSDGsは途上国支援だけでなく、先進国が取り組む べき項目が多くある点が理解されていません。遠い世界の話 ではなく、経済活動をしている自社にとってもつながっている 話なのです。2つ目は、『利益が出た時点で貢献すればいい』 という思い込みです。ステークホルダーからの要求や監視が 高まっている現在では、環境(Environment)・社会(Social)・

ガバナンス(Governance)要素を考慮したESG投資が重視さ れています。これらに真剣に取り組んでいない企業は、市場で はリスクが高いと判断されたり、ネットで悪評が広まったりし てしまいます。不確実性の回避に対して、企業としてどのよう に取り組むかを考えなければいけません。最後は、『コストが かかる』という思い込みです。これは、コストではなく未来への 投資と捉えることが必要です。中小企業は資金と規模では大 手に勝てません。だからこそ第3の軸でイノベーションを起こ すような商品やサービスを生み出すことができれば、ビジネス チャンスにつながります。もともと、日本の中小企業には『三方 よし』という考え方で続いている老舗がたくさんあります。それ に世界の共通言語であるSDGsを紐付けて、うまく発信してい けばいいのではないでしょうか」(東氏)

行動指針となる「SDG Compass」

企業がいざSDGsに取り組むときに参考になるのは、「SDG Compass」(企業行動指針)だ。(注2)「SDGsを理解する」とこ ろから始まり、「優先課題を決定する」「目標を設定する」「経 営へ統合する」「報告とコミュニケーションを行う」という5つ のステップでわかりやすく解説されている。ただし、すべてこ の通りにしないといけないわけではなく、自分たちの事業に 合うゴールがあれば一点集中で特化していくほうが進めやす いこともある。避けるべきは、自社の事業や特徴をパズルのよ うにSDGsにあわせて、「取り組んでいますアピール」をするこ とだ。SDGsウォッシュ(注3)では逆にリスクとなりかねない。



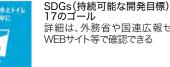


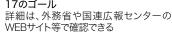


































注1:「中小企業のSDGs認知度・実態等 調査 | 調査結果より(2018年12月/経 溶産業省関車経済産業局 - 一般財団法 人日本立地センター調べ) 注2:「SDG Compass日本語版」は、

sdgcompass.orgよりダウンロード可能 注3:英語で「ごまかし」「粉飾」を表す 「whitewash」とSDGsを組み合わせた 造語。SDGsに取り組んでいるように見え 、実態が伴っていないことを揶揄した 表現

Case Study 株式会社大川印刷

昨年、第2回ジャパンSDGsアワードのパートナーシップ賞(特別賞)を受賞した大川印刷(資本金2,000万円 従業員38名)は、本業を通じて社会課題解決を行う「ソーシャルプリンティングカンパニー」というパーパス(存在意義)を掲げている。SDGsに真摯に取り組む同社の活動を、いくつか紹介しよう。

同社社長の大川氏は、「SDGsの原点は、4代目社長であった父を医療事故で失い、理不尽な思いをしたことにつながっている」と分析。もともと環境問題に関心があったことから、1990年代に環境経営にシフトしていき、2005年から本業を通じて社会課題の解決を行う「ソーシャルプリンティングカンパニー」を掲げている。「余裕がないからこそできることがあると考えて、新しい事業創出を図らないといけない」と、NPO、NGOとの協働や学生インターンシップの活用に早い段階から取り組む。SDGsについては、「誰一人取り残さない」ではなく、「自分さえ良ければいいをなくす」「私には関係ないをなくす」と変えたほうがわかりやすいと考えている。



大川 哲郎 氏株式会社大川印刷代表取締役社長



A) SDGsプロジェクトチームの活用「SDGs経営戦略」を策定し、従業員のボトムアップ型で経営計画を立案。部門横断型でワークショップを行活動している。チームの1つ「SDGs Fun to Workプロジェクト」のチームリーダーは、パートタイマーから正社員登用された女性で二児の母だ。このチームは「大川印刷SDGs報告会」や「遊びにおいでよSDGs工場見学ツアー」などさまざまなイベントを実施している。



B) ゼロカーボンプリントの実現 印刷事業にかかわる電気・水道・ガス・ 車両燃料など、年間およそ170トンの CO2を、政府のJークレジット制度の仕 組みを活用し全量オフセットした。環境 印刷(グリーンプリンティング)として、製造する印刷物の7割が石油系溶剤の %インキで印刷され、66%がFSC®森林 認証紙を使用。また、2018年に初期投 資の円太陽光パネル設置事業第1号と なり今年4月に認可がおりて再生可能 エネルギー100%企業となっている。



C) SDGs手帳とSDGsを忘れないメモ帳コミュニケーション支援を手がける株式会社アソボットの依頼で製作した「SDGs 手帳」(上)。17の目標だけでなく、169のターゲットを図表などを用いてわかりやすく説明している。 SDGs17の目標を印刷したカラフルな下にアンターであります。

SDGs17の目標を印刷したカラフルな「SDGsを忘れないメモ帳」(下)は、メモ帳としてだけではなくワークショップなどにも活用されている。

「私はステップ1の『理解する』が一番大切だと思っています。 経営者だけでなく、社員全員でSDGsについて理解し、自分たちの活動がどのようにSDGsにつながっていて、社会にインパクトとして伝わっていくのか、どのようにリスクとチャンスにつながるのかを実感したうえで、やってみようと動き出すことが大切です。社会課題とか環境問題といってしまうと他人事のように感じますが、今やるべきは『自分たちの未来を創造していく』こと。このような世界にしたいというポジティブなエネルギーが周りを動かすのです。SDGsに取り組んでいる企業は、経営ビジョンにSDGsの要素を統合していることが多い。それは、純粋にゴール

を達成するというよりも、SDGsを考慮しながら、自社としてどのような世界をつくりたいのかを表しているのです」(東氏)

具体的に動き出している中小企業も出てきている。上記、Case Studyで紹介する大川印刷もその1つ。SDGsを実行に移すためには、同社のように未来の姿から逆算して現在の施策を考えるバックキャスティングの発想で、SDGsと自社の未来を考えてみることが有効だ。そうすれば、新しい自社の姿が見えてくるかもしれない。 (文中敬称略)

お問い合わせ 経営戦略課事業革新係

TEL: 03-5822-7250 design@tokyo-kosha.or.jp

profile



東嗣了氏 株式会社SYSTEMIC CHANGE 代表取締役 コンサルタント/組織変革コーチ

ンサルタント、組織変革コーチとして、これまで400社、3万人以上を対象に、各種研修・コンサルティング・コーチングを実施。左脳的なロジックと右脳的な感性の両方をバランス良く取り入れることが強み。SDGs関連の海外カンファレンスにも頻繁に足を運び、サステナビリティのグローバル潮流とネットワークを活かしながら、日本における企業のサステナビリティ変革・SDGs経営に向けたリーダー育成に情熱を注ぐ。

サステナビリティ・リーダーシップコ

協業前に必読!!

「デザイン活用ガイド」 無料で差し上げます

デザイナーと一緒に仕事をしてみたい、中小企業の方々に向けたガイドブック「デザイン活用ガイド」を無料で差し上げています。入手方法は、公社WEBサイト「デザイン支援>デザイン活用ガイド」のページから。





https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/design/guide.html